

# 公民館だより

由良 3月

しあわせ運動 館長 藤本秀雄  
 わが国は、戦後が終って経済が高度成長を遂げたが、一方では全国的に多くの社会問題が統廃する中で、人々の思いやりのある温かい心が希薄になった。今こそ最も身近な家庭や近隣の人々との人間関係をよくし、地域社会を任みやすくする実践活動を活発に展開せねばならぬ。

富山県滑川西地区公民館で「しあわせ運動」を推進しているが、由良地区でも努力をしたいと思つて紹介する。

①「しあわせ運動」の平仮名四文字を頭に配して  
 し 親切な心  
 し 人情に厚い思いやりの心  
 あ 挨拶する心  
 あ 挨拶する心  
 心を聞き言葉をつたへし合う心  
 わ 和合する心  
 助け合い協力し合う心  
 せ 誠実な心

いつわりなく正直に交流する心  
 このしあわせの心を子供も大人もそれを自身につけてどういふ自己啓発の運動である。

② 地区内の縦断する約二キロメートルの道路を「しあわせ通り」と称して、この道を行き来する際  
 (1) お互いに挨拶を交わし合つて連帯感を高める。  
 (2) 路上にはこの吸い殻やゴミを捨てない。  
 (3) ゆずり合つて、交通ルールを守り、事故防止に心がける。

③ さらに全地区に「しあわせ」の輪を広げる「しあわせ運動」は、もとより挨拶し合うことが基調になっている。挨拶する即ち住民相互が心を開いて近づくとにより、人と人との温かい人間関係が自然に生まれると思つ。

## 報 告

主 事 平間 克巳

### 一、第二回富津市公民館対抗囲碁大会

日 時 十一月二十二日、午前九時より

場 所 吉津地区公民館

由良地区公民館より、由良囲碁同好会の会員五名が参加優勝

### 二、文化祭

今年の文化祭は従来より中を広げ、地区の皆様のより多くの御参加を願うため、婦人会同好会の御協力を得て多岐な催しとした。

#### (1) 由良文化祭記念講演会

主 催 由良婦人会 共催 由良公民館

場 所 由良の里センター

演 題 「人生を織る」 河口 三千子 先生

尚講演会の外、自家栽培の新鮮な野菜、うどんの廉価販売等、参加された人達から喜ばれ盛会であった。

#### (2) 体力テスト

日 時 十一月二十二日 午前九時より

場 所 由良小学校体育館

市教委の井戸本主事の指導の下に、由良OB野球クラブスポーツサークル、公民館体育部等、計十四名の参加で行われた。

#### (3) 「ピアノ」、「エレクトーン」発表会

日 時 十一月二十三日 午後一時より

場 所 由良小学校体育館

主 催 由良ピアノ、エレクトーン同好会

協 賛 由良地区公民館

坂下文子、中西玲子両先生の門下生による発表会で、一部が二部よりなり、あとけない幼稚園児、小学生の低学年の子供達のアメリカ民謡等見事演奏に感心した。これも坂下、中西両先生の指導力の故であらう。

#### (4) 作品展

日 時 十一月二十九日 午前十時より

場 所 由良幼稚園

幼稚園の都合により、遊技場の一部を借りて、書道展のみとして、教室け生花、写真、絵画等とし、人形、ぞうり

は廊下に展示した。

出品された人数

生花……二人、写真……六人、書道……四八人

人形……二人、絵画……二人、張り絵……一人

そつり……一人

今年是由良カメクラクラブの会員の積極参加により、多くの芸術作品で盛り上がった。又生花展では、通りあわせを某高等学校の先生が観覧されて、「この生花は免状を持った先生方の出品ですなと尋ねられる程立派な生花展であった。その上、小室桂泉先生には匆忙の中、毎年の文化祭作品展に茶席を設けて接待して頂き、今年も多く観覧され方々が、お手を頂き喜んでいられる姿が見られた。その他出品の絵画、はり絵、人形、そつり、手の込んだ優秀作品が会場を賑やかせた。

### 三、新春囲碁大会

日時 一月三日 午前九時より

場所 由良老人憩の家

今年約二〇名の愛好家を集めた。

因に由良の新春囲碁大会は歴史が古く、五十年間続いている。七き先輩の意図を伝承し、一回も休まず今日に至った事は立派である。

四、成人式 一月十五日

会場 宮津市民会館

宮津市の成人者数 二六七人で、由良地区から、十三人(男四人、女九人)の出席であった。

成人式に出席された方のご紹介(敬称略)

脇 有田 育代、磯田 千春、土岐 美保子

土岐 千鶴、松本 ひろみ

宮本、牛田 昌也、小松 真由美、玉垣容子

浜野路、大町 享、船野 文代

港 大畑 映夫

下名浦 山下 博之、山下 千恵美

五、オ一回四部対抗男女バレーボール大会

日時 二月七日 午前九時三〇分より

場所 由良小学校体育館

オ一回大会終了後(オ一回は午後一時より試合開始)「オ二

回は午前からの開始して欲しい」との要望があり、これに添えて午前九時三〇分より始めた。各部の選手は全力を集中し、敗けても悔のない試合をした。

優勝

男子……オ三部

女子……オ四部(二年連続優)

### 六、オ一回四部対抗囲碁大会

日時 二月七日 午前九時より午後五時迄

場所 由良の里センター

伝統のある由良囲碁界の今後の発展を願うため、今年から四部対抗囲碁大会を公民館主催で行う事になった。各部五名で対戦した

優勝 オ三部

二十歳になつて

小松 真由美

私たちも、あれほど長く感じた成人式を、無事迎えることかでき本当にうれしく思っております。思えば小学生の頃、大人の世界にあこがれをもち、ただばく然と「私も早く大人になりたい」とよく思ったものでした。そのあこがれが今と

なつては、現実となり、あの純粹で新鮮だった気持ちをどこかへ置き忘れて来てしまったような気がしないでもありません。

とかく私たちの生まれ育った時代は、物質的にも恵まれ、これといって不自由なく生活できる時代ですから、なんせなまいきになり、わがままで利己主義的で、人を人とも思わない者が、増えてきつてあります。私くしも、その一人かも知れません。実に見苦しいものです。ここでもう一度、自分を省みる必要があるのではないのでしょうか。毎日の反にげない生活の中で、自分はどうなる考えを持ち、どんな行動をとっているのか、私くしも一緒に考えていって欲しいと思っております。一人で大きくなったのではありません、親兄弟、まわりの人、みんなにささえられて、今の自分があるのだということをしつかり認識した上で、これからの自分というものを高揚させていきたいと思っております。

四部対抗バレーボール大会に参加して、大森 秀爾

二月七日大雪注意報が出された最中、各部より男女各二十数名、総員百餘名の参加の元で大会が行われ、その結果、

オ三部の男子、オ四部の女子が優勝致しましたが、内容的には、甲乙つけがたい好ゲームが展開されました。

参加された選手層は、中学生より最高年者は、50才台と幅広い年令でした。大会の成果は、大なるものであったと思います。今後も数多くの人が参加出来る競技会を実施され、各々の競技で互いの心のつながりと理解を深め由良地区全体が活気ある地区として、発展する土台としたいものです。

四部対抗バレーボール大会に参加して、藤本 貴美子 二月七日雪降りしきる中、体育館に向かった。今年も又、公民館主催の四部対抗バレーボール大会があり私も、お陰様で健康に恵まれ、今年も参加させて頂く事になりました。昨年と同様、男女にわかれて総当り、私達四部女子は、どの地区と試合しても三セットまで持ち込み、それでもどうにも優勝する事が出来ませんでした。全体的に見て男子の方は若い青年の人達が多く参加しておられましたが、女子の方は若い方も見る婦人会のメンバーが多く変わりばえがしなく、もう少し若い人達に呼びかけて、勝敗は別として多くの人達と楽しい一日を過ごしたいと思いました。日頃の運動不足がたたり翌日は手足が痛く難儀なおもいをしてしまいましたが、これからマイペースで

計る事としました。従いまして、毎月オ一日曜日午後一時より、公民館老人憩いの家で行われることに決まりました。又年二回は栗田チームと親善囲碁大会を行っています。次に、過去四年間の戦歴を省りみましょう。

- ▽宮津農協囲碁大会
  - オ一回(昭和五十三年) オ三位
  - オ二回(昭和五十四年) 優勝
  - オ三回(昭和五十五年) 優勝
  - オ四回(昭和五十六年) 優勝
- ▽宮津市公民館対抗囲碁大会
  - オ一回(昭和五十五年) オ三位
  - オ二回(昭和五十六年) 優勝

現在会員十八名ですが、今後は中を広げ、年令を問わず、男女を問わず、皆様の入会を歓迎し、勝敗にこだわらず、趣味を通じ、人間造り、社会造りに貢献したいと思ひます。

同和教育

十六世紀の終り頃、徳川幕藩体制の下に、士農工商の身分制度を設け、その上人口の多い農民の百姓一揆を起こさせないため、農民の不満を和らげた。先ず差別線を一ヶ所に造った。そのため、

入で適度な運動をして、より一層健康で人生を送りたいと思ひます。押し寄せる年波に負けない様に――

地区対抗囲碁大会と由良囲碁同好会の希望、石井 久由 才一回公民館主催由良地区対抗囲碁大会が、二月七日、由良の里センターで行われた。各部より五名の代表が出場し、優勝を争った。その結果、オ三部(宮本チーム)が優勝でした。この企画が話題になったのは、一月の新春囲碁大会の席上であつた。総意で由良囲碁界の将来の発展を期するため、誰でも参加出来る機会を計画しようとする結果、由良地区公民館とも打ち合わせ、二月七日実現を見るに至りました。この大会は、何人かの新人と顔合わせも出来、又趣味を通じての交流が、格別の意義深いものでありました。次に経過と今後の希望を申し上げたいと思ひます。今日に至る迄に、今は故人になられた諸先輩が、新春囲碁大会の会場を、或る年は公民館、次の年は個人宅と転々としながら、伝統の火を消さないよう続けて来たからだと思います。又当時の大会は、年一回だけでした。五年前の新春囲碁大会より今後は、由良囲碁同好会として再出発し、この会を充実する事により、趣味を通じて、棋力を延ばすと共に、人間交流を

1. 住所を一ヶ所に集め、一般の人と交流を断つと共に、結婚も部落以外の人とはさせない。  
 2. 職業も人のいやがる職業を強制した。  
 以上の謂なき差別で永年政治生命を守った。  
 「人の上にはあらず、人の下にはあらず」  
 「人は生まれながら平等である」  
 鉄則を忘れてはならない。  
 (1) 結婚、身分的な差別で反対をしないので、皆で祝福してあげよう。  
 (2) 職業、真面目にその職を全うする限り、尊敬しても、差別してはならない。  
 逆境の中でまきりきりの苦しさに追い込まれながら、小学校六年生の女の子が叫んだ「私にも生きる権利がある」  
 この決然と言った勇氣を称え、学ぼう

酒(清酒)の歴史(二) 中西 芳三郎

盛( )の調査資料によつた。

年	価 格
明治末	① 255文
	② 212.
	③ 107.
明治7年	① 4 銭
	② 3 銭4 厘
	③ 2. 2.
10年	① 4. 5.
	② 3. 5.
	③ 2. 6.
14年	① 11 銭
	② 8 "
	③ 7 "

年	価格
明治28年	① 21銭
	② 17
	③ 13
30	① 25銭3厘
35	① 31
40	① 41
44	① 45
大正元年	① 1円
	② 73銭
5年	① 2円
	② 46
	③ 1円24銭
10年	① 1.70
	② 2円50銭
	③ 1.20
昭和2年	① 2.20
	② 1.60
	③ 98
10年	① 1.90
	② 1.50
	③ 1.00
15年	① 2.70
	② 2.40
	③ 1.90

以上は自由価格で高価な品を売る酒造家もあった時代で、う言う酒を一応①とし②③と印をつけ全国平均値を出して、大正四年の浜野路の記録によると、上酒一升五十七銭、並酒一升五十銭が卸酒造組合とりきめの小売価格としてある（その外に銘酒として高級酒もあったようである）

年	価格	年	価格	年	価格
昭和49年	特級 1570円	昭和36年	特級 1125円	昭和19年	1級 12円
	1 1180		1 855		2 8
50年	特 930	37年	1 510	22年	1 550
	1 680		2 895		2 500
	2 1270		1 610	25年	特 1175
51年	特 1000	38年	2 460		1 950
	1 795		1 645	26年	2 645
	2 1330		1 485		特 980
52年	特 1000	40年	1 485	27年	1 775
	1 900		1 710		2 485
	2 1430	42年	1 510		特 1090
53年	特 2010		1 1050	28年	1 875
	1 1455	43年	2 750		2 565
	2 1100		1 550		特 985
55年	特 2200	45年	1 830	29年	1 785
	1 1600		2 580		2 485
	2 1200	48年	1 890	33年	特 1075
現在	1 1660		2 660		1 835
	2 1220		1 990	35年	2 490
			1 750		1 835
					2 490

由良林家の家約  
 我家の由書  
 鐵道工事当時の覚書書き  
 大森 治 氏  
 中 西 衛 氏  
 中 西 林 氏  
 中 西 林 氏

オニ号の置いてある所  
 中 西 衛 氏宅  
 中 西 夏江 氏宅  
 中 西 俊夫 氏宅  
 四 方 医 院

是非一戸一冊は必要で、私達の跡を継ぐ子供に伝えよう。  
 追報、好評を得て已に二〇〇冊以上売れ、残り僅かとの事  
 売り切れないうちに買って下さい。

防犯  
 駐在所だより  
 由良駐在所  
 TEL 6-0114

今年も犯罪のない  
 明るい町づくりを  
 地域ぐるみで  
 “あきす自転車ドロコ用心”  
 あきすや自転車盗などは、私たちが一番被害にあいやすい  
 犯罪です。特にこれからのシーズンこのような犯罪が多く



ビール大瓶一本 小売価格

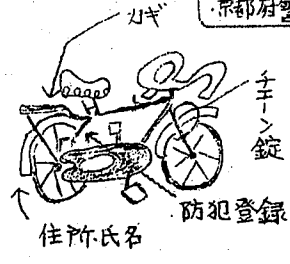
年	価格	年	価格
昭和26年3月	123円	明治10年	16銭
3月12月	127	25	14
27年	130	34	19
28	107	3年	22
29	125	7	30
37	115	9	44
40	120	15	38
43年5月	127	昭和2年	43
9	130	4	40
45年	140	7	33
48	160	12	37
50	180	14	41
51	195	16	57
53	215	18	90
55	240	19	1円30銭
現在	265	20	2円
		21	6
		22年4月	59円61銭
		22.12	100円
		23年	102円20銭
		24	126.50
		25年1月	125円
		4	132
		12	115

「由良の歴史(オニ号)」の発刊について  
 由良の歴史を採る会では、常日身近な由良の歴史を採り、これを形あるものとして、後世に残す事に専念し研鑽されて  
 います。

内容  
 伝説と文学  
 庄内浜由良訪問記  
 由良の方言  
 由良船頭家  
 中 西 夏江 氏  
 四 方 寿朗 氏  
 川 崎 徳雄 氏  
 小 谷 一 郎 氏

なつてきます。十分ご用心下さい。昨年も由良地区で数件の  
 自転車盗が發生(国鉄由良駅前等)しています。  
 被害にあわない為、次の事に注意して下さい。  
 ◇ 自転車から離れるときは、キックの間でも必ずカギをか  
 ける習慣を身につける。  
 ◇ 自転車に住所、氏名、電話番号を  
 ハッキリ記入する  
 ◇ 必ず防犯登録をしておく。  
 ◇ 空地などに長時間放置しない。  
 ◇ 夜間は路上や軒下などに置きっぱなし  
 にせず屋内にしまう。  
 ◇ チェーン錠などしっかりした錠をつける。  
 ◇ 子に教える。親が守って、交通安全。

新学期の前に、子供の気持ちもそわそわしなちになり、子  
 供の交通事故が増えることが考えられます。悲惨な交通事故  
 から子供を守るために、ご家庭では十分ご用心下さい。



午後二時から六時は、魔の時間、子供の  
 交通事故の約半数がこの時間帯に発生し  
 ています。  
 ▼ママの手は、かわいいほうやの、命綱  
 ▼横断歩道、よそみ、おしべり事故のもと  
 ▼二人乗り、自転車ふらふら、事故のもと  
 下校時、あるいは下校してからの子供の  
 遊びにも十分注意して下さい。

